

ROBOT

ORANGE CUP 2017

Title and Catchphrase

自然を守るロボット

木守り

岸 康太

神奈川県立小田原城北工業高等学校

アイデアのタネ

庭の草木の管理を手伝うロボットがいたらいいと思ったのがきっかけです。

庭の草木を管理するのが大変なので、管理を手伝ってくれるロボットがいたらいいと思いました。そして自然に溶け込める形を考えました。木の形をしていて、周囲の動物に怪しがられることなく、無機質なものと違って景観を壊さないものにしたと思いました。

何をしてくれる？

周囲に溶け込む木の形をしたロボットを考えました！

枝のパーツについているセンサーで周囲の状況を理解し、スマートフォンなどの端末にデータを送ってくれます。太陽光で自家発電するので外部からエネルギーを送る必要はありません。庭にあれば長期の旅行に行っても心配りません。また、里山などに複数体いれば山を管理しやすくなります。このロボットの名前は守ってくれる木なので、『木守り（こまもり）』です。

